パッケージ組込み形蒸気加湿器
ＫＰ-’７Ａシリーズ取扱説明書

＊お使いになる前に必ずお読みください。

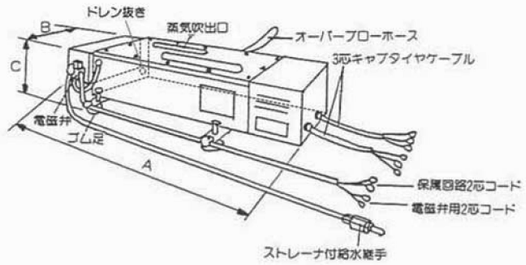
1. 仕　様

型　式	加湿能力 (kg/h)	電圧	電流(A)	電力(kw)	給水圧 (MPa)	給水温度 (℃)	A	B	C	空重量 (kg)
KP-708A	10.4	3φ	23.1	8(4+4)						9.3
KP-710A	13.0	200V	28.9	10(5+5)	0.03～0.5	5～40	595	210	177	9.7
KP-712A	15.6		34.6	12(6+6)						10.5

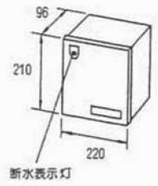
● 標準付属品

1. 簡易ストレーナー付給水継手　PT1/2　1
2. 給水チューブ　L=2000　1
* 3. コントロールボックス　1
（*CB付で手配された時）

● 各部の説明



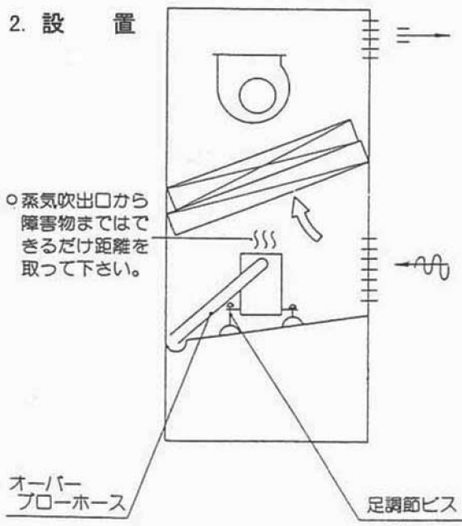
● コントロールボックス CB-7WN



＊機能＊

1. 加湿器給水異常の際、フロートスイッチ動作により、断水ランプが点灯し異常をお知らせします。
2. 内蔵タイマーの動作で、5時間に1回3分間、電磁弁が開き強制給水よるオーバーフローが始まります。定期フローによりスケール付着を防ぎます。

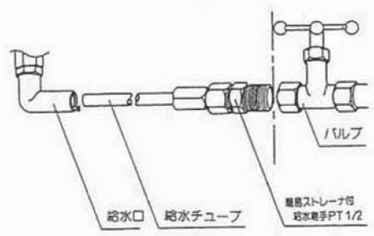
2. 設　置



○オーバーフローホースはドレンパン排水口にできるだけ近くに置いて下さい。
○ホースは折り曲げ部をなくすようにして長すぎる場合は切って使用下さい。

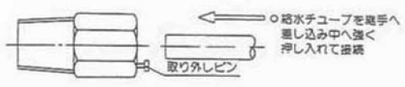
○ 配管が終わりましたら、給水槽内フロート押さえスチロールをはずし、給水して下さい。

● 配 管



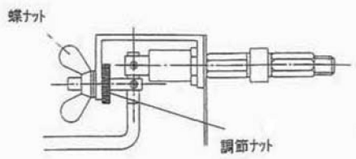
○水質が悪い（総硬度100ppm以上）ところは軟水器をご使用下さい。

● 給水チューブの着脱



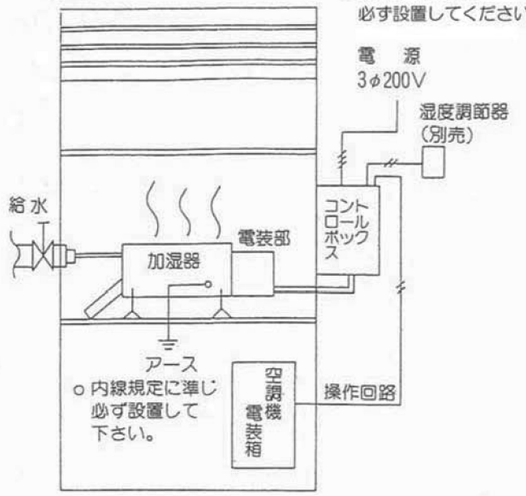
○離脱は取り外しピンを押しつつチューブを引き抜きます。
⚠注意 ○給水チューブは、加湿器本体や、オーバーフローホースなどの高温部に触れないように引き回してください。必要に応じて結束バンドで固定してください。

● 水位調節方法



○ 水位を調整する場合、給水槽内ボールタップ蝶ナットを緩め、調節ナットにて調整。調整後、蝶ナットを固定する。

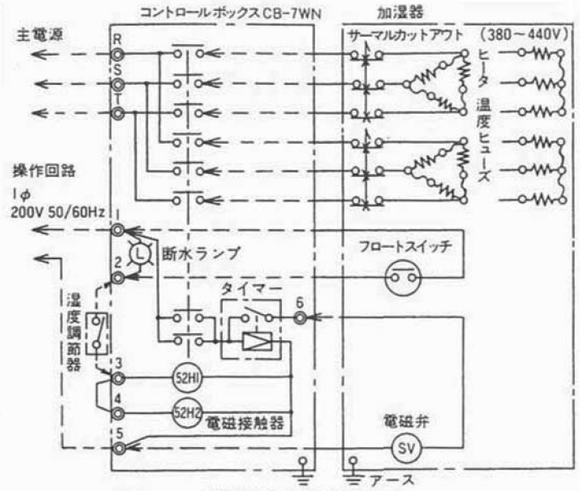
3. 電気配線



○ ファンとのインターロックは、必ずお取下さい。

○ 各所配線後、ビスに弛みのない事を確認願います

● 電気配線図



（注）・←―は現地施工を示します。
・2段制御のときは端子3－4間の渡り線をはずして配線して下さい。

・主電源（三相）の電圧は、型式銘板の定格電圧に合わせてください。

4. 試 運 転

1) 加湿器に水が入っている事を確認する。
2) 電源を入れ、湿度調節器をONする。
3) 約5～10分にて加湿器より蒸気が出る事を確認する。

5. 保　守

● 故障のチェック

故　障　点	チェック事項	処理方法
加湿しない	1.湿度調節器がOFFになっていないか（使用の場合）	ONさせる
	2.給水バルブが開いているか	バルブを開ける
	3.簡易ストレーナが目詰まりしていないか	簡易ストレーナを交換する
	4.配線ミスがないか	配線図確認
	5.オーバーフローしていないか	
水がもれる	1.配管接続部がゆるんでいないか	接続部確認
	2.オーバーフローホースに折れはないか	ホース確認
加湿量が少い	1.欠相運転していないか	電流確認
	2.電磁弁が開いていないか（電磁弁へゴミのつまり）	電磁弁確認
うなりがする	1.電磁接触器うなり	コイル電圧確認
	2.電磁弁うなり	コイル電圧確認
そ　の　他	弊社に御連絡下さい	

○温度ヒューズが動作した場合，加湿器は再使用出来ません。
サーマルが動作している場合は原因を取り去りリセットして下さい。
この際電源は必ずOFFして下さい。

● 清　掃

○1シーズンに1回は掃除して下さい。
蒸発槽フタをあけ脱落スケールを排出して下さい。

○簡易ストレーナを交換してください（1年に1回を推奨）。

＊　長期に渡りご使用されない時は、水を抜いてください。

ピーエス工業株式会社

東　京	〒151-0063	東京都渋谷区富ヶ谷1-1-3	03-3485-8811
名古屋	〒466-0854	名古屋市昭和区広路通5-9-3	052-838-5525
大　阪	〒564-0062	大阪府吹田市垂水町3-16-3	06-6338-7151
福　岡	〒812-0041	福岡市博多区吉塚1-45-33	092-710-6365